



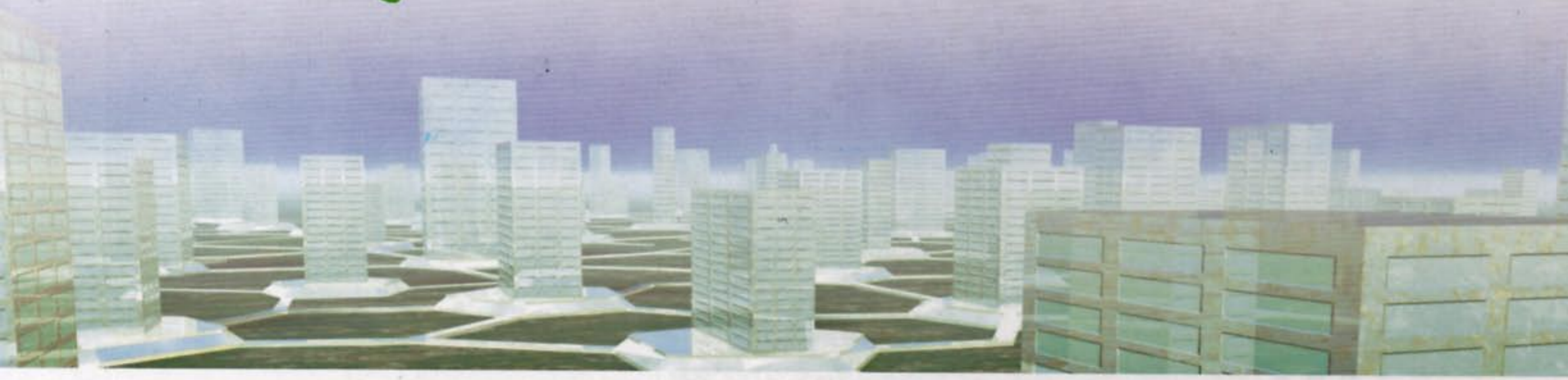
弱溶剤形 アクリルシリコン樹脂塗料

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
内装仕上げの制限なし

# ワイドシリコン 弾性ワイドシリコン

セラミック配合

- 低汚染
- 高耐侯
- 弱溶剤
- 無鉛



弱溶剤形 アクリルシリコン樹脂塗料

# ワイドシリコン 弾性ワイドシリコン

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

内装仕上げの制限なし

セラミック配合

ワイドシリコン、弾性ワイドシリコンは塗料用シンナーで希釈できる2液タイプのアクリルシリコン樹脂塗料です。弱溶剤を使用しているため作業環境に有利で、塗装作業性が良く、使用溶剤の溶解力が弱く、塗替時、既存塗膜を侵すことが少ないため幅広い既存塗膜に直接塗装することができます。

## 特長

### 耐候性に優れています。

アクリルシリコン樹脂を使用していますので、耐候性に優れ、JIS A 6909建築用仕上塗材 耐候形1種の規格に合格します。

### 優れた低汚染性を有しています。

セラミック配合により、塗膜は長期にわたり低汚染性を発揮します。

### 環境に優しい塗料です。

塗料用シンナー希釈タイプで、臭気がマイルドで塗装作業にやさしい塗料です。鉛、クロムなど有害な重金属を一切配合していません。

### 各種の下地や既存塗膜に対し、幅広く使用できます。

弱溶剤系塗料ですので、強溶剤系塗料のように既存塗膜を侵すことはありません。各種下地・既存塗膜及び部位に塗装でき、用途が幅広い塗料です。

### 仕上がり、耐久性に優れています。

2液形塗料ですので、1液タイプに比べ肉持ちの良い高光沢の仕上がりが得られます。また、酸性雨などによる光沢低下が少なく耐久性に優れています。

## 用途

### 適用部位

外壁、内壁、手摺り・鉄扉、鉄鋼構造物、屋根、ダクト・パイプ、桶

### 適用下地

コンクリート、モルタル、PCパネル、ALCパネル、サイディングボード、鉄骨・鋼板、トタン、カラートタン、新生瓦、硬質塩ビ

### 適用既存塗膜

アクリル樹脂系、ウレタン樹脂系、塩化ビニル樹脂、合成樹脂調合ペイント(SOP)、エマルジョンペイント(EP、AEP)、フタル酸樹脂、リシン、吹付タイル、スタッコ

## 性能データ

試験項目	試験結果	試験条件
乾燥時間	23℃	3時間
	5℃	5時間
光沢	83	半硬化乾燥、wet膜厚 100μm 60度鏡面光沢度
隠ぺい率	0.96	wet膜厚 150μm(白)
付着性	100/100	1mm幅10×10碁盤目
耐屈曲性	異常なし	2mmφ
耐アルカリ性	異常なし	5%水酸化ナトリウム水溶液、浸漬7日間
耐酸性	異常なし	5%硫酸水溶液、浸漬7日間
耐水性	異常なし	水浸漬7日間
温冷繰返し	異常なし	JIS A 6909 7.11による
促進耐候性	光沢保持率(%) 86	サンシャインウェザーメータ、2,000時間

### 可使時間と塗装間隔

気温(℃)	可使時間	塗装間隔
25~35	4時間	3時間以上
15~25	7時間	5時間以上
5~15	10時間	8時間以上
0~5	12時間	8時間以上

外壁 (コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード)

① 平滑仕上げ

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 素地調整	・素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・素地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは予めラフトンフィラーなどの仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2 下塗り	ピナクルシーラー	100	0.12~0.17	1	1時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

□ 下塗りには、ピナクルホワイト・サミブラの使用も可能です。

② 凹凸仕上げ

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1 素地調整	・素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・素地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは予めラフトンフィラーなどの仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2 下塗り	サミブラ 清水	100 0~5	0.13~0.15	1	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3 主材塗り	ラフトンジャンボ 清水	100 0~2	1.4~1.6	1	16時間以上	吹付け
4 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

□ 下塗りには、ピナクルシーラー・ピナクルホワイトの使用も可能です。  
□ 主材には、ラフトンエポキシジャンボRE・ラフトンシリカジャンボも可能です。

③ 防水形凹凸仕上げ (弾性ワイドシリコン仕上げ)

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1 素地調整	・素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・素地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは予めラフトンフィラーなどの仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。					
2 下塗り	サミブラ 清水	100 0~5	0.13~0.15	1	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3 主材基層塗り	ラフトン弾性ジャンボ 清水	100 5~10	1.5~1.8	1	3時間以上	吹付け
4 模様塗り	ラフトン弾性ジャンボ 清水	100 0~2	1.0~1.3	2	16時間以上	吹付け
5 上塗り	弾性ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

□ 下塗りには、ピナクルシーラー・ピナクルホワイトの使用も可能です。  
□ 主材には、ラフトン弾性ローラーも可能です。

金属部 (鉄・亜鉛鉄板・アルミニウム・ステンレス)

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 素地調整	・ディスクサンダーなどの電動工具を主体としスクレーパー・ワイヤーブラシ・研磨布・皮すきなどの手工具を併用して、さび・劣化塗膜などを除去する。 ・油脂類は溶剤ぶきで除去する。					
2 下塗り (さび止め塗り)	エポマイルド	100	0.12~0.16	1~2	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

□ 下塗りには、エポブラ、さびストップ、リフノンの使用も可能です。

外壁 (コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード)

① 既存塗膜のテクスチャーを活かす場合

・既存塗膜…リシン・吹付タイル・スタッコ・EP・AEP

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 下地調整	・チョーキング・汚れ・じんあい・劣化塗膜などを高圧水洗で除去する。 ・水洗い面を十分に乾燥させる。					
2 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

・既存塗膜…弾性タイル

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 下地調整	・チョーキング・汚れ・じんあい・劣化塗膜などを高圧水洗で除去する。 ・水洗い面を十分に乾燥させる。					
2 上塗り	弾性ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

② 既存塗膜のテクスチャーを変える場合

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	間隔時間 (23℃)	施工方法
1 下地調整	・既存塗膜の浮き・ふくれ・ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ・チョーキング・汚れ・じんあい・劣化塗膜などを高圧水洗で除去する。 ・水洗い面を十分に乾燥させる。 ・既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。					
2 上塗り	リメイクブラ 清水	100 1~3	0.8~1.2	1	8時間以上	パターンローラー塗り
2 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

金属部 (鉄・亜鉛鉄板・アルミニウム・ステンレス)

…………… (既存塗膜…SOP・フタル酸樹脂、塩化ビニル樹脂、アクリル樹脂)

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 下地調整	・ディスクサンダーなどの電動工具を主体としスクレーパー・ワイヤーブラシ・研磨布・皮すきなどの手工具を併用して、さび・劣化塗膜などを除去する。 ・油脂類は溶剤ぶきで除去する。					
2 下塗り (さび止め塗り)	エポマイルド	100	0.12~0.16	2	3時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
3 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

□ 下塗りには、エポブラ、さびストップ、リフノンの使用も可能です。塗り替え面にさびが発生していない場合には、下塗りを省略することができます。

木部

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 下地調整	・既存塗膜の劣化部分をスクレーパー、研磨紙などを用いて除去する。 ・汚れ・付着物は、木部を傷つけないように除去し、油脂類は溶剤ぶきで除去する。					
2 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

□ 木の素地が露出している場合には、ドライキットを用いて下塗りしてください。

樋 (硬質塩ビ)

工程	塗料	割合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
1 下地調整	・サンドペーパーなどを用いて目粗しをする。 ・汚れ・付着物・油脂類を溶剤ぶきなどにより除去する。					
2 上塗り	ワイドシリコン 塗料用シンナー	100 0~20	0.15~0.20	2	5時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

## 汚染について

- 建物の構造、塗装部位（雨のかかりが少ない面、汚れが多量に集まる面など）によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。

## 塗装上の注意事項

- 主剤と硬化剤は、所定の比率で正確に調合し、かくはんして均一にしてください（厳守ください）。また可使時間内に使い切るようにしてください。
- 希めすぎますと、光沢低下、透け、たるみなどを生じますので、希釈率にはご注意ください。希釈率は、はけ塗り・ローラー塗りの場合0～10%、エアレス塗りの場合10～20%にしてください。また希釈には塗料用シンナー以外の使用は絶対に避けてください。
- 降雨・降雪、結露が予想されるときや多湿の場合は、塗装を避けてください。
- 上塗りの最終養生時間（24時間以上）は厳守してください。乾燥過程で雨がかかると、本来の塗膜性能が得られませんので、シート養生などで適切な処置をしてください。
- シーリング面への塗装は、塗膜に割れ、はがれ、汚れを生じることがあります。汚れ防止にはラフトン逆プライマーを塗装（ポリサルファイド系の場合は2回塗り）してください。（16時間以上放置）尚、シリコン系の場合は避けてください。
- エアレス塗装の場合は、ミスト汚染防止に、十分配慮してください。
- 色替えの場合は、1日以上塗装間隔を取ってください。（低温の場合は2日以上）短いと、にじみを生じることがあります。
- 塗装器具の洗浄はスズカシンナー#1000またはスズカシンナー#2000の方が容易です。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

## 取扱い上の注意事項

- 引火性の液体ですので、火気のあるところで使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう保護具を着用してください。
- 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。  
・有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 臭いは食料品・飲食器・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるまたは養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出すときは、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、傷みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記場所の保管は避けてください。  
・雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器または粉末消火器を用い初期消火をしてください。
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要なときには、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
- 塗膜上に鳥の糞、砂、泥、有機物（木の葉）、金属（くぎ）などを放置すると、塗膜に変色、剥離などの悪影響を及ぼします。その都度、清掃してください。
- 製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。特に、引火及び有害の危険性がある製品は、十分に注意し、安全対策を行ってください。

## 色

白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・バイオレット・シアニングリーン

## 荷姿

14kgセット（主剤12kg、硬化剤2kg）、3.5kgセット（主剤3kg、硬化剤0.5kg）



# スズカファイン株式会社

営業本部 〒530-8411 大阪市北区堂山町1番5号（大阪合同ビル） ☎06-6365-1116 FAX06-6365-1112  
技術本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX059-346-4585

ISO 9001 認証取得



札幌支店 ☎0133-60-6311	東京支店 ☎03-5661-2211	名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601	広島支店 ☎082-277-1116	四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071		
仙台出張所 ☎0224-82-1633	郡山出張所 ☎024-956-3306	新潟営業所 ☎025-271-2345
群馬出張所 ☎027-253-4821	埼玉営業所 ☎048-643-7180	千葉出張所 ☎043-486-0096
多摩出張所 ☎042-581-2155	横浜出張所 ☎045-788-8714	金沢営業所 ☎076-267-1922
静岡営業所 ☎054-236-0825	三重出張所 ☎059-397-6115	平野営業所 ☎06-6791-6291
播磨営業所 ☎0791-67-1468	岡山出張所 ☎086-470-2808	松山出張所 ☎089-922-0577
北九州出張所 ☎093-562-1503	熊本出張所 ☎096-237-3342	宮崎出張所 ☎0985-50-6840
鹿児島出張所 ☎099-268-5208	沖縄営業所 ☎098-884-6054	

取扱店